会議の概要

# 令和７年度　第７回
# おおたま学園コミュニティ・スクール委員会

兼　○ 大山幼稚園学校運営協議会　○ 玉井幼稚園学校運営協議会
○ 大山小学校学校運営協議会　○ 玉井小学校学校運営協議会
○ 大玉中学校学校運営協議会

日　時：令和７年１２月９日（火）１８：３０～２０：００
場　所：改善センター多目的ホール（１階）

（ 進行　　指導主事　星　雅人 ）

**１　開会のことば　　（ コミュニティ・スクール委員会副会長　舘下　愛理 ）**

皆さん、こんばんは。寒い中ありがとうございます。これより令和７年度第７回コミュニティ・スクール委員会（以下ＣＳ委員会）を始めます。よろしくお願いします。

**２　教育長あいさつ　　（ 大玉村教育委員会教育長　渡辺　敏弘 ）**

本日もお忙しい中ＣＳ委員会にお集まりいただきましてありがとうございます。また、前回の大山幼稚園・大山小学校の学校運営協議会の際にも貴重なご意見をいただきありがとうございました。

本日は、次年度の各幼稚園、小・中学校の経営・運営方針についてご協議いただく内容になります。最終的には、今年度最後（２月）の委員会において承認をいただいて、４月からの経営・運営が始まる段取りになっておりますが、各幼稚園・学校で来年度の計画を立てている今の段階で皆さんからご意見をいただき、その中で次年度の方針に盛り込むことができそうなものについては積極的に取り入れて、幼稚園・学校と地域の皆さんが目指すところを共有した形で進める・・・それがＣＳの仕組みとなっております。

併せて、この後説明がありますけれども、各幼稚園・学校の学校関係者評価も年明けに実施されますので、そのご協力もよろしくお願いいたします。

なお、前々回にご協議いただきました次年度以降の「おおたまふれあいフェスタ」の持ち方については、現在校長会等を通じて各幼稚園・学校それぞれで「どんな形であれば次年度以降持続的に実施できるか」ということについて検討していただいている最中です。ある程度方向性が定まった段階で皆さんにお示しし、ご意見をいただきながら決定していきたいと思っております。そのことも併せてご承知おきいただきたいと思います。

それでは、本日もよろしくお願いします。

**３　おおたま学園ＣＳ委員会会長あいさつ**

**（ ＣＳ委員会会長　矢吹　吉信 ）**

皆さま、改めましてお晩でございます。本日もお忙しい中お集まりいただきまして本当にありがとうございます。１２月に入りまして、学校では間もなく２学期が終了ということで先生方も大変だと思いますが、よろしくお願いいたします。

（今教育長からも話がありましたように）本日は、来年開催されますコミュニティ広場についての説明や令和８年度の幼稚園・学校の運営方針について、各幼稚園・学校ごとに熟議を行います。校長先生、副園長先生方におかれましては、今の段階で何か悩み等ありましたらお話をお伺いし、その改善に向けて取り組みたいと思っております。

限られた時間ではございますが、慎重審議にご協力をお願いしましてあいさつとさせていただきます。本日もよろしくお願いいたします。

**４　諸連絡**

○　本日の日程と内容について説明

①　第７回おおたまコミュニティ広場について（全体）

②　令和８年度各園・各校の幼稚園・学校運営方針についての熟議（各校・園毎→全体）

**５　協　議　　（ 座長　ＣＳ委員会会長　浅和　博栄 ）**

**（１）第７回コミュニティ広場（第１７回大玉村教育フォーラム）について**

（座　　長）改めましてこんばんは。暫時の間座長を務めさせていただきます。それでは（１）の第７回おおたまコミュニティ広場について事務局より説明をお願いします。

**①　事務局案の説明　　（星指導主事）**

ア　第７回コミュニティ広場（第１７回教育フォーラム）開催計画（案）の説明

○　日　時　：　令和８年２月２１日（土）９：００～１１：４５　於 改善センター

○　主　催　：　ＣＳ委員会

○　地域住民を含める。対象は１３０名程度になる模様

・昨年度は１０６名の参加であったので今年も同様の見込み

○　第１部　小・中学生の学習の発表

・総合的な学習の時間等で学んだこと、各校１５分程度

○　第２部　フリートーク　…　現在のところテーマは未定

・小・中学生、保護者、教育関係者、地域住民、ボランティア等で小グループを作り熟議を行う予定。

○　日　程　：　ＣＳ委員は７時４０分に集合し打ち合わせを行う。９時開会

○　役割分担　…　ＣＳ委員については去年と同じようにした。全員の名前を入れてあるので変更の可能性あり。

◎　フリートークのテーマについてご意見をいただきたい。（各小・中学校においても現在相談中である）　出されたものをまとめてテーマを設定したい。

**②　質疑応答**

（座　　長）ご説明ありがとうございました。今星先生からもありましたが、コミュニティ広場のフリートークのテーマについて、各グループで話し合っていい案があれば出していただきたいということなのですが…。昨年度、一昨年度のテーマはどのようなものでしたか。

（星指導主事）令和６年度につきましては「みんなが進んで学ぶようになるためにはどうしたらいいだろう」で、令和５年度は「ＳＮＳ等の利用を自分でコントロールして、デジタル時代のよき使い手となるにはどうしたらよいか」でした。令和４年度は「大玉村の豊かな未来へのメッセージ」とし、これからの大玉村には何が必要なのかを話し合いました。

（座　　長）ありがとうございました。それでは５分程度時間を取りますので、これらを参考にしながらグループで相談いただければと思います。これで決定ということではありません。皆さんの

意見を集約してたたき台として活用させていただきますのでよろしくお願いします。

～　グループごとに熟議（５分程度）　～

【 出された意見 】

①　地域とつながりのある活動について（消防団等）

・どう思うか。自分ならどうするか。

②　今後の大玉村について話し合う。

・提言する（子どもなりのものでもいい）

③　スマートインターチェンジが話題になっているので、これからの大玉村をどうしていくのかについて語り合う。

④　過去のテーマについてもう一度取り上げ話し合う。

・ＳＮＳ、マンガ、アニメ等について

⑤　「食」について語ろう。

・お菓子が好きな子どもたち　　・肥満が問題になっているのでタイムリーな話題

（座　　長）これらを参考にテーマを設定していただければと思います。

**（２）　令和７年度各園・各校の幼稚園・学校運営方針について**

**①　各園・各校の素案についての説明及び熟議（各園・各校ごと）**

（座　　長）つづいて（２）令和８年度各園・各校の幼稚園・学校運営方針についてに移ります。各園、各校ごとの座席配置になっており、時間も３５分間とってありますので、それぞれで熟議をお願いします。終了後全体共有を行います。

～　グループごとに熟議（３５分程度）　～

**②　全体共有　※各校・園５分程度（重点事項及び変更点を中心に）**

（座　　長）では全体共有ということでお話しいただければと思います。資料の順序に従って進めていきます。大玉中学校からお願いします。

ア　大玉中学校　　（ **大玉中学校長　久保寺　徹** ）

大玉中学校の学校経営・運営ビジョンで、私が大きく入れようと思っていることをお話ししました。

○ 重点事項で「知」、「徳」、「体」としているが、ここに「キャリア教育の理念を生かした教

育課程を編成し、どんな大人に育てるのかを見据えて、基礎的汎用的能力の育成を図る」という文言をいれた。基礎的汎用能力とは、人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力のことで、これら４つがキャリア教育で育むべき能力である。これを教育課程のいろんな部分に取り入れて、「子どもたちをどんな大人に育てるか」を目標に教育課程を進めていこうと考えている。

○ 熟議で「それらを子どもたちに分かりやすく説明していますか」との質問をいただいた。振り返ってみると、確かに保護者に対しては一部分についてＰＴＡ総会等の折に説明し、子どもたちに対しても大きな意味については話していたのだが、その都度該当することについてのみ話すだけであった。「こういうところを目指して君たちの教育をやっているんだよ」というふうに伝える機会をつくっていかなくてはならない。さらに、子どもたちにビジュアル的に分かりやすく示せるようにしていきたいと思う。

イ　大山小学校　　（ **大山小学校長　澤藤　晃治** ）

熟議の前半は、学校経営・運営ビジョンで新しく変えたところについてお話ししました。

１つ目は、目標だけではなく課題をしっかりと明記することにしたことです。

２つ目は、いくつかバージョンアップをしました。キーワードは・・・

・ＳＯＳの出し方指導　・当事者意識（道徳科）　・生涯にわたる健康教育
・性被害に遭わない指導　・健康マネジメント能力の育成　・タブレットの毎日持ち帰り
・特別支援教育の充実　・多様性の方策

熟議の後半は、保護者にもっと支えていただいたり、協力いただいたりして、お互いに成長できるようにするためにはどうしたらよいかを話し合いました。

○ いずれかの機会に保護者へ向けてメッセージを出す。
○ 保護者対象の講演会の実施
○ つながりをもつことによって、よりよい子育てにつなげていく。保護者同士の話し合いがあれば、保護者ももっと自信を持って子どもに接することができるのではないか。

ウ　玉井小学校　　（ **玉井小学校長　五十嵐　洋之** ）

熟議では、様々なご意見をいただきました。それを含めご紹介したいと思います。

玉井小学校の学校経営は、安全・安心・信頼を土台とした玉井ならではの教育の推進ということで進めてまいりました。令和８年度も継続し、さらに深めていきたいと思います。

＜自ら学ぶ子ども＞（知）

○ 基礎学力の向上について（活字にふれる機会が少なくなっているのではないか）
→ ただ答えを求めるだけではなくて、新聞等を活用して調べる等、過程を大事にしながら、子どもたちが（互いを）高め合えるような授業や学習活動を展開する。

＜心豊かな子ども＞（徳）

○ コミュニケーション能力の育成を図っていく必要性がある。
→ 相手の考えや思いを受け入れつつ、自分の考えも主張できるような子どもを育てる。

＜たくましい子ども＞（体）

○ 「動くのが好き」、「運動が好き」という子どもを育てるために
→ 自分の目標を持って日々体を動かしたり、運動に取り組んだりできる児童を育てていく。

エ　大山幼稚園　　（ **大山幼稚園副園長　二瓶　博子** ）

大山幼稚園は、前回の大山小オープンスクールの学校運営協議会で協議したことをもとに、職員会でも話し合いを持ち課題を見つけてきましたので、これについて今日の話し合いを行いました。

＜なかよく遊ぶ子＞

○ 子どもたちは一方的な思いが強いので、折り合いをつけるトレーニングが必要である。

→ 相手の気持ちに気づき、自分の行動をコントロールする力をいろんなトレーニングをしながらつけていかなければならない。

＜元気に遊ぶ子＞

○ 基本的生活習慣の確立

→ 保護者と協力しながら共通認識のもと行う。

○ 安全教育

→ 引き続き避難訓練等の防災訓練、熊対策の訓練等行う。

＜進んで遊ぶ子＞

○ アクティブラーニングで主体的・対話的な深い学びを実現できるよう取り組んできたが、深い学びの部分が弱い。

→ 遊んだことの知識を活用し、応用力をつける。

→ 振り返りの時間を大事にする

熟議の後半は、いろいろな保護者の姿について話し合いました。

オ　玉井幼稚園　　（ **玉井幼稚園副園長　後藤　弥和子** ）

熟議では、大玉村の幼稚園教育指導の重点から今考えていることをお話ししました。大山幼稚園と同様に玉井幼稚園でも今回研究公開をしたのですが、今回だけでなくこれからも継続して取り組んでいきたいこと等です。

＜自ら考える子ども＞

○ 主体的に活動する意欲の育成

→ 「遊びこむ」をテーマとしてこれまで研究してきたので、「やってみたい」という意欲を持ち、活動を選択して遊びこむことを来年度も継続して重点的に進めていく。「遊びこむ」＝「夢中になって遊ぶ」で、学びにつながることであるので大事にしていきたい。

→ 大玉村の幼稚園教育の重点に「好きを育む」という言葉があるので、その言葉を入れ進めていきたいと考えている。

→ 聞き合う体験の充実

友だちとたくさん言葉を交わし合う中で、聞き合うことを大事にする。（自分の考えを伝えたり、友だちとたくさん話したりする体験）

→ 伝え合う場の工夫、言葉による振り返りの工夫

友だちに考えや気持ちを伝えることになる。また、振り返りによって教師も次の手立てを見つけることができる。

＜心豊かな子ども＞

○ わくわく Thinking タイムの継続・非認知能力の育成

→ 自分の気持ちは出すが、なかなか折り合いをつけられない子が多い。自分と異なる思いに触れ、葛藤したり、折り合いをつけたりする学びを行う。

○ 豊かな体験活動の充実

→ 自然体験の充実。栽培活動を大事にする。

＜たくましい子ども＞

○ 基本的生活習慣の定着については、家庭と連携しながら進めていく。

○ 生活に必要な言葉を身につけさせる。

○ 好きなことの活動だけでなく、やらなくてはならない活動やあきらめてはいけない活動もある。最後まであきらめずに活動に取り組めるようにしていく。

**③　それぞれの各校・園に対する質疑応答**

（座　　長）ありがとうございました。今までのところで何か質問等ありましたらお願いします。

（ＣＳ委員）・・・特にない様子・・・

（座　　長）よろしいですか。おおたま学園でありますので、幼稚園から小学校、中学校と一貫して取り組むことがあってもいいのでは思うのですが…。今後、幼・小・中共通の軸の部分の検討を協議の中に入れていただければと思います。

また、コミュニティ広場のテーマについても各グループでお話しいただいたわけですが、何か確認したいことがありましたらお願いします。

（ＣＳ委員）・・・特にない様子・・・

（座　　長）よろしいですか。では、これで協議を終了いたします。ご協力ありがとうございました。

**６　その他**

○　第８回ＣＳ委員会（１月１５日〈木〉）について

○　学校関係者評価研修会（１月２０日〈火〉）について　　他

（後藤部長）

○　コミュニティ・スクール研究大会 in 仙台に参加して

・　グループでの熟議は、私を含め大人２人と小・中学生２人で計４人で行った。

・　テーマは「自由に遊べる遊び場、公園」で、小・中学生の発想がよく、意見もたくさん聞けてとても楽しかった。

・　２月２１日（土）のコミュニティ広場でも、子どもたちからたくさん意見をもらえるような熟議ができたらいいと考える。

**７　閉会のことば　　（ ＣＳ委員会副会長　吉田　　都 ）**

みなさん、お疲れさまでした。以上をもちまして令和７年度第７回おおたま学園ＣＳ委員会を終了いたします。寒くなっております。熊にも気をつけてお帰りいただきたいと思います。本日は、ありがとうございました。